

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	リカバリーくすくす			
○保護者評価実施期間	R6年12月1日 ～ R6年12月28日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20名	(回答者数)	10名
○従業者評価実施期間	R6年12月1日 ～ R6年12月28日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	R6年12月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・職員間の情報共有が出来ている	・終礼、朝礼では勿論、情報、意見、見解を発言することで、他職員と意見、考えの食い違いが無いよう、自己覚知している	・現状を維持することが大変で、大切と考える
2	・個別での対応を重視し、日々の成長と他者との関わりのチャンスを見逃さず、自分でできる事を増やしながら自己固定感を養えていると思う	・面談時、SNSなど利用し、どんな時でも保護者が相談できる環境を作っている為、いつでも悩んだ時に相談できる、相談を発信が出来るよう意識している	・保護者の相談ツールが狭い為困りごとをどこに相談すればよいのかわからない人も多い。その社会資源の情報を色々な研修等で教えてあげることが出来ると良いと思う
3	・危機管理など当たり前のことを当たり前に行える環境を整え、管理者が判断できる力を持つこと	・研修などに積極的に参加し、職員からの意見も鵜呑みにせず、軽視せず、業務遂行していく	・冷静な判断が必要とされる

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・事業所の構造上バリアフリーが難しいところ	・トイレや歩行する場所には簡単なスロープを設置出来ているが、それ以外はどうにもならない	・見学時に、事業所の構造を説明しそれでも利用したい児童に利用を促していく
2	・適切な人員配置がなされていないと感じている	・職員不足解消はすぐにはできないので、利用定員の予約数を目指している	
3	・利用保護者同士の交流がされていないと感じている	・エリア運動会や、バラスポーツサッカー教室など開催している	